

コミュニケーションの積み重ねを大切に馬と向き合う

特別国民体育大会（鹿児島国体）  
少年団体障害飛越 3位

船橋 友希那 さん  
（写真=右）

ふなはし・ゆきな 18歳 盛岡中央高3年

船橋 慶歌 さん  
（左）

ふなはし・よしか 15歳 松尾中3年  
|| 松尾寄木 ||



馬ふん堆肥を利用したマッシュルーム栽培などに  
取り組む両親との4人暮らし。姉の友希那さんは、  
いろいろな料理に合うマッシュルームを使った料  
理が得意。慶歌さんは、馬や手作りのお菓子を写真  
に撮るのにハマっている。2人とも好きな言葉は、  
アニメで知った「なせば大抵なんとかなる」。

昨年10月に行われた特別国民  
体育大会（かごしま国体）馬術競  
技に出場し、姉妹で組んだ少年  
団体障害飛越で3位入賞を果た  
した船橋友希那さんと慶歌さ  
ん。姉の友希那さんが「競技中も  
声援が聞こえ、馬も頑張って  
ゴールに連れて行ってくださいま  
し」と喜ぶと、妹の慶歌さんも  
「初めての国体で、気負わずに、  
結果は残らなくても満足いくよ  
うにゴールを切ることを考えて  
ました」とうれしそうに微笑む。

引退した競走馬の飼育などを  
営む両親のもと、馬と家族のよう  
に育った2人。本格的に競技を始  
めたのは中学に入ってから。「い  
ろんなことをやってみたいなど  
思って」と語る友希那さんは、追  
いかけるように始めた妹と一緒  
に競技と向き合ってきた。

心の状態や馬とのコミュニ  
ケーションの大切さから、メンタ  
ルスポーツと言われる馬術競技。  
友希那さんは、個人種目で出場し  
た前回の栃木国体を「馬の調子も



設定された障害をク  
リアする友希那さん

悪く、自分も雰囲気飲まれ、失  
権※してしまいました」と振り返  
る。経験を糧とし、馬の調整にも  
特に注意を払って迎えた今国体。  
2人1組の団体種目では慶歌さ  
んとペアを組んで臨み、見事に姉  
妹での表彰台を獲得した。

少年ダービー競技でも4位に入  
賞した友希那さんは「多くの人の  
支えと愛馬の頑張りの結果で返す  
ことができ、心から嬉しく思う」と  
振り返り「将来は、馬の能力をス  
ポーツや社会で最大限発揮できる  
ような取り組みをしたい」と思い  
を抱く。また、慶歌さんは、馬の魅  
力を「癒しや元気をもらうだけで  
はなく、共に競技に取り組み、成  
長出来る」と笑みを広げる。  
思いを丁寧に語る2人の姿か  
ら、真摯な人柄と馬への愛情が  
にじみ出る。

※ 制限タイムの超過などにより完走できないこと

編集後記

▽ロサンゼルス・ドジャースの大  
谷翔平選手から、市内の小学校宛て  
にグループが届きました。触れたく  
てそわそわ、触ってニコニコ、手  
はめて「おー」と歓声。みんな眼を  
輝かせていました。野球でもジャン  
プでも読書でも、楽しくて夢中にな  
れるなら何でもいいんですよ。☺  
▽1月中旬に近隣市町と合同で広  
報紙の研修を受講しました。広報は  
ちまんたいの改善点などを具体的に  
に示してもらい、他市町との情報交  
換も参考になりました。研修会で学  
んだことを生かして、さらに伝わり  
やすい広報紙を作っていけるよう  
頑張ります。☺

不眠症、自律神経症、不安神経症、眼・視力の悩み

薬のプロフェッショナルが  
あなたのご相談を承ります

漢方のあさひ薬局

西根中学校前店(旧 西根病院前)

八幡平市大更24-1-118(西根中学校前) TEL.0195-70-2311